

会 議 記 録			
会議の名称	環境市民厚生常任委員会		会議場所 全員協議会室 担当職員 小野
日 時	令和4年11月17日（木曜日）	開 議	午前 10 時 00 分
		閉 議	午前 11 時 13 分
出席委員	◎長澤 ○大塚 富谷 平本 並河 三宅 竹田 西口		
理事者出席者	【市民生活部】森川部長 〔市民課〕増田課長、浅田市民相談係長、木村受付係長 【健康福祉部】佐々木部長 〔地域福祉課〕田端課長、西山副課長 〔障がい福祉課〕木村課長、中澤障がい総務係長 〔高齢福祉課〕松本課長 【こども未来部】森岡部長 〔子育て支援課〕亀井課長、西村こども政策係長 〔保育課〕中川課長 【市立病院】玉井病院事業管理者、松村部長 〔病院総務課〕土岐課長、松野副課長、榎本総務係長		
事務局	井上事務局長、小野主任		
傍聴者	市民 0名	報道関係者 0名	議員0名

会 議 の 概 要

1 開 議

2 行政報告

[理事者入室] 市立病院

(1) 亀岡市病院事業の設置等に関する条例の一部改正について

<病院事業管理者>

(あいさつ)

<病院総務課長>

(資料に基づき説明)

～10:12

[質疑]

<並河委員>

現在の地域包括ケア病床の病床数と今後の方向性は。

<病院事業管理者>

現在は20床あり、現状で問題なく運用できているが、今後は地域医療を考慮し30床程度に増やしていきたいと考えている。病床数を増やすことは、人口動態を踏まえて正しい判断であると考えている。

[理事者退室] 市立病院

< 休憩 10:55~10:57 >

[理事者入室] 市民生活部

(1) 様式の性別記載の見直しについて

<市民生活部長>

(あいさつ)

<市民課長>

(資料に基づき説明)

~11:01

[質疑なし]

[理事者退室] 市民生活部

[理事者入室] 健康福祉部

(1) 高齢者・障がい者施設等物価高騰対策支援事業について

<健康福祉部長>

(あいさつ)

<各担当課長>

(資料に基づき説明)

~11:06

[質疑]

<並河委員>

介護タクシーは、個人タクシーでも対象となるのか。

<障がい福祉課長>

介護タクシーの対象となるのは、障がい者施策として支給されているタクシーチケットが利用できる事業者であり、その中に法人はいない。

<長澤委員長>

支援金額の根拠は。

<高齢福祉課長>

令和4年8月の消費者物価指数と前年度月比を比較しており、それを基本として算出している。

<障がい福祉課長>

介護タクシー事業者に対して、令和3年度分の燃料費を聞き取り調査したところ、年額平均は約18万円であった。資源エネルギー庁が示した令和2年12月の全国平均のガソリン単価は1リットル当たり134円、令和3年1

2月は1リットル当たり168円であり、金額ベースで34円、約25%上昇している。この上昇率を18万円に乗じた4万5,000円を支援金の額として設定した。

<大塚副委員長>

資料で示されている社会福祉施設とはどのような施設か。

<地域福祉課長>

相談窓口や福祉事業を実施している、亀岡市社会福祉協議会、亀岡市福祉事業団、亀岡市生活相談支援センターの3施設である。

<大塚副委員長>

放課後等デイサービスでは、どのような事業所が対象となるのか。

<障がい福祉課長>

通所系事業所を対象としている。

[理事者退室] 健康福祉部

3 その他

<長澤委員長>

11月15日に行った市長への提言について報告する。提言の内容については提言書のとおりであるが、提言に対して市長から「パッカー車は約2,000万円と高額であるため、12月議会で債務負担行為を設定する議案を提出し、令和5年度当初予算で関連経費を計上したい。本委員会からいただいた提言に基づき、しっかりと取組を進めていきたい」との回答があった。この件については、12月議会で当該議案を審査し、今後引き続き経過を確認し対応していくこととしてよいか。

—了—

<長澤委員長>

次回の委員会は、12月13日（火）午前10時から議案審査を行う。

散会 ～11:13